

平成21年12月期 第1四半期決算短信

平成21年5月8日

上場会社名 株式会社アルテ サロン ホールディングス
 コード番号 2406 URL <http://www.arte-hd.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役
 四半期報告書提出予定日 平成21年5月15日
 配当支払開始予定日 —

上場取引所 JQ

(氏名) 吉原 直樹
 (氏名) 西江 陽一

TEL 045-663-6123

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年12月期第1四半期の連結業績(平成21年1月1日～平成21年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年12月期第1四半期	1,686	△7.8	58	6.2	50	89.6	△19	—
20年12月期第1四半期	1,828	6.6	55	△5.6	26	△50.5	8	104.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年12月期第1四半期	△353.06	—
20年12月期第1四半期	158.55	156.24

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年12月期第1四半期	7,776	1,829	23.5	33,205.19
20年12月期	8,398	1,992	22.7	34,406.43

(参考) 自己資本 21年12月期第1四半期 1,829百万円 20年12月期 1,907百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年12月期	—	—	—	900.00	900.00
21年12月期	—	—	—	—	—
21年12月期(予想)	—	—	—	900.00	900.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年12月期の連結業績予想(平成21年1月1日～平成21年12月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	3,500	△8.3	150	6.9	130	12.0	40	—	724.18
通期	7,000	△8.4	380	21.2	320	29.1	100	66.2	1,812.88

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
(注)詳細は、4ページ[定性的情報・財務情報等]4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年12月期第1四半期	56,440株	20年12月期	56,440株
② 期末自己株式数	21年12月期第1四半期	1,352株	20年12月期	991株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年12月期第1四半期	55,384株	20年12月期第1四半期	56,279株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成21年2月20日発表の連結業績予想を修正していません。上記予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する[定性的情報・財務情報等]「3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。
2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い、四半期連結財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におきましては、昨年来の景気悪化が長期化の様相を呈し、消費マインドも依然冷え込んだ状態が続いております。こうしたなか、当社グループのチェーン美容室におきましては、客単価の上昇を追求せず、入客数の増加に向けた取り組みを昨年下半年より続けております。

当社子会社の中核である株式会社アッシュ（以下、A s h）と株式会社ニューヨーク・ニューヨーク（以下、N Y N Y）両チェーンにおいて、1月から3月の合計売上高は2,602百万円（前年同期比99.1%）でありました。これには、平成20年4月より店舗一斉休業日を増やしたことによる営業日数の減少（7日減）も影響しております。

当社グループは、平成20年7月より「理美容事業への注力」という中期経営方針を掲げ、本業である理美容事業の基盤強化となる各種施策を展開しており、特に、中核会社であるA s hとN Y N Yにおきましては、入客数増加のための価格キャンペーン等の施策を推進しております。その効果もあり、A s hとN Y N Y両チェーンの1月から3月の入客数は、営業日数が減少したにもかかわらず341千人（前年同期比100.1%）となりました。

一方、昨年株式会社スタイルデザイナー（以下、S D）において着手いたしました、新ブランドによる小規模美容室のフランチャイズ展開は、当第1四半期連結会計期間の加盟契約が3店舗と順調に推移し、これらは第2四半期連結会計期間中の開店を待つ状況にあります。

また、個店強化策として直営店からF C店への転換を着実に進めており、当第1四半期連結会計期間にはA s hにおいて2店舗、N Y N Yにおいて2店舗の暖簾分けによるF C化を実施しました。なお、S Dのチェーン店は全店がF C店となっております。

当第1四半期連結会計期間末における当社グループの店舗数は、221店舗（A s h 88店舗、N Y N Y 25店舗、S D 106店舗、株式会社AMG 1店舗、株式会社エッセンシアルズジャパン 1店舗）となりました。またF C店舗は、当社グループ全体で195店舗となっております。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間における連結売上高は1,686百万円（前年同期比92.2%）、営業利益は58百万円（同106.2%）、経常利益は50百万円（同189.6%）、四半期純損失は19百万円（前年同期は8百万円の四半期純利益）となりました。

（注）前年同期比較は参考値であります。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 財政状態の分析（資産、負債及び純資産の状況）

（資産）

流動資産は、前連結会計年度末に比べて、591百万円減少して2,760百万円となりました。これは主として、現預金の減少460百万円、売掛金の減少89百万円によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて、30百万円減少して5,015百万円となりました。これは主として、有形固定資産の減少74百万円によるものであります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて、622百万円減少して、7,776百万円となりました。

（負債）

流動負債は、前連結会計年度末に比べて、142百万円減少して2,654百万円となりました。これは主として、買掛金の減少53百万円、未払金の減少109百万円によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて、316百万円減少して3,292百万円となりました。これは主として、長期借入金の減少290百万円によるものであります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて、459百万円減少して5,946百万円となりました。

（純資産）

純資産は、前連結会計年度末に比べて、163百万円減少して1,829百万円となりました。

これは主として、少数株主持分の減少84百万円、配当金の計上49百万円及び四半期純損失19百万円を計上したこと等による利益剰余金の減少69百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の22.7%から23.5%となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、税金等調整前四半期純利益が34百万円となり、子会社株式の取得による支出、長期借入金の返済等による支出により前連結会計年度に比べ460百万円減少し、1,535百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は62百万円でした。

これは主に、税金等調整前四半期純利益34百万円、売上債権の減少額89百万円で得られた資金に対し、仕入債

務の減少額53百万円があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は147百万円となりました。

これは主に、子会社株式の取得による支出150百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は374百万円となりました。

これは、長期借入金の返済による支出292百万円、割賦債務の返済による支出36百万円、自己株式取得による支出9百万円、配当金の支払額37百万円によるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当期の業績予想につきましては、平成21年2月20日に公表いたしました平成21年12月期第2四半期累計期間（連結・個別）および通期（連結・個別）の業績予想のとおりであり、その後、特段の該当する事項はございません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第1四半期連結会計期間末の貸倒実績率が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率を使用して貸倒見積高を算定しております。

2. 繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降経営環境等及び一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

3. 固定資産の減価償却費の算定方法

減価償却の方法として定率法を採用している固定資産の減価償却費については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

1. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

2. 「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準9号平成18年7月5日）を当第1四半期連結会計期間から適用し、評価基準については、月次総平均法による原価法（収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。

これによる営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

3. 所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準第13号（平成5年6月17日、平成19年3月30日最終改正））及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第16号（平成6年1月18日、平成19年3月30日最終改正））が平成20年4月1日以後開始する連結会計年度から適用されることに伴い、当第1四半期連結会計期間からこれらの会計基準等を早期に適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっております。

また、所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却の方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

なお、リース取引開始日がリース会計基準適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、引き続き通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を適用しております。

これによる営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,646,635	2,106,807
売掛金	362,395	452,091
商品	19,706	27,855
貯蔵品	29,507	24,489
その他	702,740	741,400
貸倒引当金	△298	△298
流動資産合計	2,760,687	3,352,345
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,685,679	4,698,561
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,507,188	△2,440,732
建物及び構築物(純額)	2,178,490	2,257,829
機械装置及び運搬具	9,575	9,575
減価償却累計額及び減損損失累計額	△5,853	△5,462
機械装置及び運搬具(純額)	3,721	4,112
工具、器具及び備品	502,125	494,626
減価償却累計額及び減損損失累計額	△349,655	△347,766
工具、器具及び備品(純額)	152,470	146,859
土地	134,200	134,321
有形固定資産合計	2,468,883	2,543,123
無形固定資産		
のれん	503,423	467,217
その他	43,072	46,383
無形固定資産合計	546,496	513,601
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1,606,861	1,572,285
その他	418,251	442,762
貸倒引当金	△24,986	△25,403
投資その他の資産合計	2,000,127	1,989,644
固定資産合計	5,015,507	5,046,369
資産合計	7,776,194	8,398,714

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	116,776	170,083
1年内返済予定の長期借入金	963,608	964,888
1年内償還予定の社債	80,000	80,000
未払金	1,320,241	1,430,239
未払法人税等	38,145	30,181
その他	135,493	121,649
流動負債合計	2,654,264	2,797,042
固定負債		
社債	320,000	320,000
長期借入金	2,385,796	2,676,698
退職給付引当金	16,991	14,567
その他	569,934	598,187
固定負債合計	3,292,722	3,609,452
負債合計	5,946,986	6,406,494
純資産の部		
株主資本		
資本金	324,360	324,360
資本剰余金	860,292	860,292
利益剰余金	679,801	749,259
自己株式	△35,146	△26,036
株主資本合計	1,829,307	1,907,875
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△99	△72
評価・換算差額等合計	△99	△72
少数株主持分	—	84,417
純資産合計	1,829,207	1,992,219
負債純資産合計	7,776,194	8,398,714

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年3月31日)
売上高	1,686,497
売上原価	1,263,947
売上総利益	422,549
販売費及び一般管理費	364,026
営業利益	58,523
営業外収益	
受取利息	2,558
受取手数料	2,423
その他	5,076
営業外収益合計	10,058
営業外費用	
支払利息	15,517
その他	2,633
営業外費用合計	18,151
経常利益	50,430
特別利益	
貸倒引当金戻入額	417
前期損益修正益	539
その他	122
特別利益合計	1,078
特別損失	
前期損益修正損	4,129
固定資産売却損	1,511
減損損失	8,965
その他	2,796
特別損失合計	17,402
税金等調整前四半期純利益	34,106
法人税、住民税及び事業税	44,875
法人税等調整額	△3,416
法人税等合計	41,458
少数株主利益	12,201
四半期純損失(△)	△19,553

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年1月1日 至 平成21年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	34,106
減価償却費	141,943
減損損失	8,965
のれん償却額	17,175
その他の償却額	3,866
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△417
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	2,424
受取利息及び受取配当金	△2,558
支払利息	15,517
為替差損益 (△は益)	△1,787
有形固定資産売却損益 (△は益)	1,388
有形固定資産除却損	1,396
売上債権の増減額 (△は増加)	89,695
たな卸資産の増減額 (△は増加)	3,130
立替金の増減額 (△は増加)	34,240
その他の資産の増減額 (△は増加)	8,770
仕入債務の増減額 (△は減少)	△53,306
未払金の増減額 (△は減少)	△195,764
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△7,429
その他の負債の増減額 (△は減少)	11,340
小計	112,696
利息及び配当金の受取額	2,286
利息の支払額	△16,059
法人税等の支払額	△36,912
営業活動によるキャッシュ・フロー	62,011
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△22,396
有形固定資産の売却による収入	41,271
無形固定資産の取得による支出	△242
無形固定資産の売却による収入	265
投資有価証券の取得による支出	△30
子会社株式の取得による支出	△150,000
貸付けによる支出	△16,089
貸付金の回収による収入	34,400
保険積立金の積立による支出	△1,577
敷金及び保証金の差入による支出	△46,510
敷金及び保証金の回収による収入	8,675
預り保証金の返還による支出	△4,480
預り保証金の受入による収入	2,835

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年1月1日 至 平成21年3月31日)
会員権の売却による収入	1,592
その他	5,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△147,286
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△292,182
自己株式の取得による支出	△9,109
配当金の支払額	△37,314
割賦債務の返済による支出	△36,290
財務活動によるキャッシュ・フロー	△374,896
現金及び現金同等物に係る換算差額	0
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△460,172
現金及び現金同等物の期首残高	1,995,777
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,535,605

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当社グループの事業は、美容室のチェーン展開を行う単一事業であり、事業の種類別セグメント情報の開示は実施しておりません。

[所在地別セグメント情報]

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な存外支店がないため、該当事項はありません。

[海外売上高]

海外売上高がないため該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

前第1四半期連結累計期間(平成20年1月1日～3月31日)

科目	前年同四半期 (平成20年12月期 第1四半期)
	金額(千円)
I 売上高	1,828,912
II 売上原価	1,424,416
売上総利益	404,496
III 販売費及び一般管理費	349,393
営業利益	55,103
IV 営業外収益	5,974
V 営業外費用	34,484
経常利益	26,592
VI 特別利益	2,976
VII 特別損失	11,986
税金等調整前四半期純利益	17,582
税金費用	7,004
少数株主利益	1,654
四半期純利益	8,923

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

前第1四半期連結累計期間(平成20年1月1日～3月31日)

	前年同四半期 (平成20年12月期 第1四半期)
区分	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	17,582
減価償却費等	149,871
保証金償却額	3,397
のれん償却額	15,833
その他償却額	3,801
退職給付引当金の増加額	2,173
貸倒引当金の減少額	△772
受取利息及び受取配当金	△2,951
支払利息	16,527
為替差損	6,746
持分法による投資損失	10,114
有形固定資産売却益	△43
有形固定資産除却損	471
売上債権の減少額	38,790
加盟店売掛金の減少額	199,903
たな卸資産の減少額	4,636
加盟店立替金の減少額	1,275
その他資産の減少額	34,118
仕入債務の減少額	△22,125
加盟店未払金の減少額	△95,566
未払金の減少額	△92,312
未払消費税等の減少額	△12,340
その他負債の減少額	△4,429
小計	274,704
利息及び配当金の受取額	4,414
利息の支払額	△20,073
法人税等の支払額	△113,704
営業活動によるキャッシュ・フロー	145,341

	前年同四半期 (平成20年12月期 第1四半期)
区分	金額(千円)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△8
有形固定資産の取得による支出	△171,434
有形固定資産の売却による収入	1,202
無形固定資産の取得による支出	△6,260
投資有価証券の取得による支出	△30
投資有価証券の売却による収入	524
貸付けによる支出	△10,795
貸付金の回収による収入	17,700
保険積立金の積立による支出	△2,111
敷金・保証金の差入による支出	△12,200
敷金・保証金の返還による収入	20,210
預り保証金返還による支出	△10,533
預り保証金受入による収入	545
加盟金等の取得による支出	△5,000
その他	207
投資活動によるキャッシュ・フロー	△177,981
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入れによる収入	500,000
長期借入金の返済による支出	△299,931
割賦債務の返済による支出	△52,009
自己株式の取得による支出	△17,853
配当金の支払額	△41,226
その他	142
財務活動によるキャッシュ・フロー	89,121
IV 現金及び現金同等物の増加額	56,481
V 現金及び現金同等物期首残高	1,612,088
VI 現金及び現金同等物四半期末残高	1,668,569

(3) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第1四半期連結累計期間(平成20年1月1日～3月31日)

当社グループの事業は、美容室のチェーン展開を行う単一事業であり、事業の種類別セグメント情報の開示は実施しておりません。

[所在地別セグメント情報]

前第1四半期連結累計期間(平成20年1月1日～3月31日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な存外支店がないため、該当事項はありません。

[海外売上高]

前第1四半期連結累計期間(平成20年1月1日～3月31日)

海外売上高がないため該当事項はありません。